

公益社団法人東京広告協会 令和6年度 事業報告書

自：令和6年1月1日

至：令和6年12月31日

- I. 主な協会活動
- II. 会員・組織状況
- III. 業務執行体制等

令和6年度事業報告

公益社団法人東京広告協会は、広告主、媒体社、広告関係会社などが協同して関係諸機関・団体との連携のもと広告の社会的使命を推進し、もって一般市民の文化的な生活の向上、公正かつ自由な経済活動の促進及び地域社会の健全な発展に資することを目的としている。

令和6年度は、この目的を達成するために事業計画に沿って総務、業務、広報、法務政策の4委員会が立案、理事会の承認を経て、会員各位のご支援ならびにご協力のもと、会員及び会員社に限らず学生を含めた一般に向け以下の公益目的事業を推進し、所期の成果をあげることができた。

また、当協会と同じく広告の社会的使命の推進を目的とする総合広告団体である公益社団法人全日本広告連盟（全広連）の会員協会の中核として、事務局業務委託契約に基づき全広連事務局業務を含む全広連活動の年間業務全般を担い協力した。

I. 主な協会活動

1. 情報提供（定款第4条第1項）

(1) 特別講演会（業務委員会）

2,30歳代の「次世代代表」登壇者をメインに据えて、「次世代代表×人生の師」による『人生の先輩に聞く』対談形式とし1回開催した。



奥山大史氏

藤井健太郎氏

開催日時 令和6年10月22日(火) 午後6時～7時30分

会場 AP新橋

参加者 160名(うち一般22名)

講師 「次世代代表」奥山 大史 氏 (株)SIX 映画監督

「人生の先輩」藤井 健太郎 氏 (株)TBS テレビ 演出家、テレビプロデューサー

テーマ ～人生の先輩に聞く！～映画監督・奥山大史さんが聞いてみたい、『水ダウ』演出家・藤井健太郎さんの話！

第一部 「次世代代表」スピーカー 奥山大史氏 講演

第二部 奥山大史氏×藤井健太郎氏 トークセッション

2. 講座・研修会・育成（定款第4条第2項）

(1) 大学生意識調査（広報委員会）

首都圏の広告・マーケティング担当教授のゼミ学生による第30回大学生意識調査プロジェクト“FUTURE2024”の活動に対し、調査、集計及び分析技法などマーケティング・リサーチの指導・助成を行った。

調査結果について、プロジェクト参加学生が記者発表を行った。

テーマ 「大学生の情報の利活用」に関する意識調査

活動期間 令和6年4月22日(月)～12月9日(月)

調査対象 1～4年の大学生男女

参加ゼミ 青山学院大学経営学部・芳賀康浩教授ゼミ

駒澤大学経営学部・中野香織教授ゼミ

専修大学経営学部・石崎徹教授ゼミ

千葉商科大学サービス創造学部・松本大吾教授ゼミ

江戸川大学メディアコミュニケーション学部・井上一郎教授ゼミ

参加学生 30名

指導 小池健人氏、徳岡幹大氏、児島真菜氏（株博報堂）

記者発表 令和6年12月9日(月) 午後5時～6時30分、於・電通銀座ビル8階会議室

出席記者 13社14名



(2) 大学生広告制作講座（広報委員会）

首都圏の大学広告研究会で構成されるグループである「東京学生広告研究団体連盟（東広連）」所属の学生に対し、5月～7月にかけて第34回（令和6年度）大学生広告制作講座を開催、広告制作技術についての指導・育成を行った。

制作課題：味の素(株)「ほんだし」の広告制作

作品発表会：令和6年7月16日(火) 午後5時～9時

発表会場：電通銀座ビル8階会議室

座長：嵐田 光氏(株博報堂)

指導：向井育子氏、鐘ヶ江修市氏、嶺岸洋一氏、篠田大輔氏(味の素(株))

矢島源太郎氏、稲納真吾氏、松田綾乃氏、大嶋美月氏、槇野結氏(株博報堂)

提出作品：29作品

【最優秀賞】 電車広告「20歳の条件はほんだしの良さに気付けることだと思う。」

小田夏未さん(明治学院大学3年)

【優秀賞、学生賞】 ラジオCM「ほんもののだし／にほんのだし」

三浦 由稀さん(日本大学3年)

【優秀賞】 テレビCM「カツオのサウナ」

吉田 慶希さん(日本大学3年)



作品発表会の様子

(3) 広告未来塾 (業務委員会)

広告界の次世代を担う会員社及び一般の若手・中堅層を対象とした意見交換型研修会を実施、全11回の講義をもって第7期を完結した。また全コンテンツを全広連広告大学としてオンラインにて全協会会員社へ提供している。

第7期テーマ「人間を知ろう 心を知ろう」

塾長 嶋浩一郎氏 (株博報堂 執行役員／
株博報堂ケトル クリエイティブディレクター・編集者)

参加者 計87名 (受講会社数40社)

平均年齢 34 才

(広告主 15%、媒体社 23%、広告会社 35%、専門業 27% 会社数比)

会場 AP新橋

▶ 第1回講義「合意形成のスイッチ」

令和6年7月3日(水) 午後7時～9時

講師 嶋浩一郎氏 (塾長)

▶ 第2回講義「料理のスイッチ」

令和6年7月17日(水) 午後7時～9時

講師 鳥羽周作氏 (sio株)

▶ 第3回講義「戦略のスイッチ」

令和6年7月31日(水) 午後7時～9時

講師 中川悠氏 (株博報堂)

- ▶ 第4回講義「デザインのスイッチ」
令和6年8月21日(水) 午後7時～9時
講師 小杉幸一氏 (株onehappy)
- ▶ 第5回講義「コピーのスイッチ」
令和6年9月4日(水) 午後7時～9時
講師 細川美和子氏 ((つづく))
- ▶ 第6回講義「CMのスイッチ」
令和6年9月18日(水) 午後7時～9時
講師 澤本嘉光氏 (dentsu Japan)
- ▶ 第7回講義「動画のスイッチ」
令和6年10月2日(水) 午後7時～9時
講師 明石ガクト氏 (ワンメディア株)
- ▶ 第8回講義「番組のスイッチ」
令和6年10月16日(水) 午後7時～9時
講師 工藤里紗氏 (株テレビ東京)
- ▶ 第9回講義「編集のスイッチ」
令和6年10月30日(水) 午後7時～9時
講師 今尾朝子氏 (株光文社)
- ▶ 第10回講義「事業のスイッチ」
令和6年11月13日(水) 午後7時～9時
講師 宮永充晃氏 (株博報堂)
- ▶ 第11回講義「イタズラのスイッチ」
令和6年11月27日(水) 午後7時～9時
講師 小山薫堂氏 (放送作家)

第7期 公益社団法人 東京広告協会 5/8受付開始 ▶ 6/3申込〆切

広告未来塾

全11講座 AP新橋にて実開催

テーマは 人間を知ろう 心を知ろう

3. 調査研究及び資料収集（定款第4条第3項）

(1) 「広告法規マニュアル」の発行及び内容説明会開催（法務政策委員会）

日常の広告実務に密着したテーマを選定し、実務者に役立つマニュアルとして12月に第42号を発行した。内容説明会は実施しなかった。

第42号 「ウェルビーイングに関する概要と実務上の留意点」

執筆者 藤井 統吾 氏

(株)電通 フューチャークリエイティブリード室 /

日本版 Well-being Initiative 事務局

松尾 竜聖 氏

EY Japan(株) ストラテジー・アンド・コンサルティング シニアマネージャー /

Japan Well-being Initiative リーダー



(2) 「広告等法規・行政情報」の発行（法務政策委員会）

「広告等法規・行政情報」の発行は行わず、行政機関が定める広告関連の法令や消費者庁の動きなどについて、当協会WEBサイト内の広告関連の法律・法規関連ページにて必要情報を掲載した。

(3) 学校教科書広告関連記述調査（法務政策委員会）

令和5年度の検定に合格し令和7年度から中学校で使用される社会科教科書6冊の広告関係記述状況の調査を行った。結果、「広告」に対する誤解や偏見に基づく記述は見られなかったため、改善要望は行わなかった。

4. 普及啓発（定款第4条第4項）

(1) 高等学校教諭に対する広告研修会（広報委員会）

都内の高等学校教諭の研究団体である東京都商業教育研究会（都商研）及び東京都公民科・社会科教育研究会（都公社研）の2グループに所属する高校教諭に対し、広告について正しく理解し、教育指導に役立ててもらうことを目的とする合同広告研修会を開催した。

日時 令和6年12月6日(金) 午後3時30分～5時

会場 電通銀座ビル8階会議室

参加者 19名

テーマ 地域プロモーションの今

～ストーリーが観光ビジネスを左右する時代へ～



田中淳一氏

講師 田中淳一氏 (株)POPS クリエイティブディレクター、コピー&シナリオライター

(2) 「東京広告協会 白川 忍賞」(総務委員会)

2月20日に開催した第96回定時総会の閉会后、第43回「東京広告協会 白川 忍賞」贈賞式を行い、藤重貞慶氏(ライオン(株)特別顧問、(公社)ACジャパン理事長、(公社)日本マーケティング協会会長)に贈呈した。同氏は、ライオン(株)で主にマーケティング、商品企画を担当し社業の発展に寄与。平成28年から(公社)ACジャパン理事長として、社会にとって有益なメッセージを広告という形で発信するCSR活動を推進、令和元年からは(公社)日本マーケティング協会会長として、マーケティング理論と技法の研究、教育、普及に努め、わが国の経営の近代化と産業の発展に注力。広告コミュニケーション活動を企業、公共両面からサポートし、広告界の健全な発展に大きく寄与された功績が評価された。

また、第43回「東京広告協会 白川 忍賞」特別功労賞を字幕付きCM普及推進協議会(公益社団法人日本アドバイザーズ協会、一般社団法人日本民間放送連盟、一般社団法人日本広告業協会)に贈呈した。

また、令和7年度に贈呈する第44回「東京広告協会 白川 忍賞」の選考委員会を12月5日に開催し、受賞者の選考を行った。

5. 公益社団法人全日本広告連盟(全広連)活動への協力(定款第4条第5項)

(1) 全広連負担金(総務委員会)

全国的・国際的な総合広告団体である全広連の会員団体として、広告の社会的使命の推進という当協会と同一の公益目的を達成するため、同連盟が実施する講座・顕彰・助成事業などの公益事業等に向け負担金支払いによる助成を行った。

(2) 全広連運営及び加盟各地広告協会への協力(四委員会)

全広連との業務委託契約に基づき、その法人管理も含む全ての事務局業務を担うと共に、同連盟の会員団体の中核として、同連盟の以下の公益事業活動などに協力した。

① 第72回全広連東京大会

会 期 令和6年5月15日(水)

会場 帝国ホテル東京

テーマ つながろう、広告のために。

参加者 888名(うち東京広告協会から279名)

② 全広連顕彰活動

全広連が行う以下の顕彰活動に協力を行った。各賞の贈呈は、第72回全広連東京大会の式典席上で行われた。

1) 第3回鈴木三郎助全広連地域広告大賞

令和4年度より開始となった、地域の産業・経済・文化スポーツに関する広告活動を通じて、日本各地の地域活性化に貢献した優れた広告コミュニケーション活動を顕彰する同賞の選出等に協力した。各賞の受賞者は、以下の通り。

■第3回「鈴木三郎助全広連地域広告大賞」最優秀賞およびフィルム・オーディオ部門賞

受賞者 : 株式会社海の中道海洋生態科学館
受賞作 : 「ウニのボールジョイント」篇 / 「ネコザメのドリル卵」篇 / 「カラッパの抜け殻」篇 (CM)
推薦協会: 福岡広告協会

■プリント部門賞

受賞者 : 日本たばこ産業株式会社
受賞作 : 「裏技で読もう! 表裏一体 富士山世界文化遺産10周年」企画(新聞)
推薦協会: 山梨広告協会、静岡県広告協会

■プリント部門賞

受賞者 : 沖縄セルラー電話株式会社
受賞作 : 生物多様性沖縄2紙マルチ新聞広告
「わたしたちが、絶滅危惧種になるまえに。」(新聞)
推薦協会: 沖縄広告協会

■フィルム・オーディオ部門賞

受賞者 : 大口酒造株式会社
受賞作 : 黒伊佐錦の詩 「映画館と温泉」篇 / 「上を向く」篇 / 「のむという意味」篇 (ラジオCM)
推薦協会: 福岡広告協会

■チャレンジ部門賞

受賞者 : アクリルアニマルプロジェクト実行委員会
受賞作 : 「アクリルアニマルプロジェクト」(プロダクト・イベント)
推薦協会: 福岡広告協会

■チャレンジ部門賞

受賞者 : みんなの冷蔵庫実行委員会
受賞作 : 「みんなの冷蔵庫in太宰府」(イベント)
推薦協会: 福岡広告協会

■キャンペーン部門賞

受賞者 : 岩手日報社
受賞作 : 育てよう災害救助犬プロジェクト「いわてワンプロ」(新聞)
推薦協会: 岩手広告協会

■キャンペーン部門賞

受賞者 : 「寄り道しよう。to the BAR in KOBE 2023」実行委員会
(サントリー株式会社・神戸新聞社ほか)
受賞作 : 「寄り道しよう。to the BAR in KOBE 2023」(新聞・雑誌・OOH)
推薦協会: 神戸広告協会

2) 全広連日本宣伝賞（第12回及び第13回）

広告の社会的使命の促進に係る功績を「松下賞」、「正力賞」、「吉田賞」及び「山名賞」として顕彰する同賞に関し、第72回全広連東京大会での第12回各賞の贈賞（「松下賞」磯崎功典氏（麒麟ホールディングス株式会社代表取締役会長 CEO）、「正力賞」戸田奈津子氏（映画字幕翻訳者）、「吉田賞」天野幾雄氏（天野幾雄クリエイティブ・スタジオ Inc. アートディレクター／グラフィックデザイナー）、「山名賞」篠山紀信氏（写真家）、及び令和7年の第73回全広連福井大会で贈呈となる第13回各賞の選出（12月12日）等に協力した。

③ 第35回（令和6年度）全広連夏期広告大学

東京広告協会で開催した「広告未来塾第7期」の様子を撮影・編集したものを「夏期広告大学」と「秋のシンポジウム」をあわせて「全広連広告大学」として、全11講義をオンラインで配信。

④ 各地広告協会講演会・セミナーへの講師派遣

以下の5広告協会による5事業の講師派遣に協力した。

1) 福井広告協会

福井広告協会定時総会講演

令和6年4月15日、於・福井商工会議所ビル（参加者約90名）

演 題 「実例：地域活性クリエイティブの作り方。」

講 師 土橋 通仁氏（㈱電通中部支社 クリエイティブディレクター/アートディレクター）

2) 広島広告協会 ※広島広告企画制作賞作品展は令和6年度全広連助成金対象事業 第45回広島広告企画制作賞

令和6年4月21日、於・中国新聞社 7階会議室

講師派遣（審査員派遣）

審査員 西橋 佐知子氏（㈱電通 エグゼクティブクリエイティブディレクター）

細田 佳宏氏（㈱タイガータイガークリエイティブ CMプランナー）

3) 高知広告協会

高知広告協会2024年総会&記念講演会

令和6年5月29日、於・ザ クラウンパレス新阪急高知4階フロア（参加者約90名）

演 題 「SNS時代の広告クリエイティブ」

講 師 眞鍋 亮平氏（㈱電通 執行役員）

4) 徳島広告協会

徳島広告協会・徳島新聞アドクラブ 合同公開セミナー

令和6年10月9日、於・ブライダルコアときわホール（徳島市）（参加者約100名）

演 題 「なぜうちより、あの店が知られているのか？」

講 師 嶋野 裕介氏（㈱電通 クリエイティブディレクター）

5) 新潟広告協会

広告セミナー

令和6年11月6日、於・新潟日報メディアシップ日報ホール（新潟市）（参加者約100名）

演 題 「新潟発の話題をつくるコミュニケーション・PR」

講 師 嶋野 裕介氏（株電通 クリエイティブディレクター）

⑤ 全広連広報活動への協力

機関誌「全広連」の年4回発行や全広連WEBサイトの随時更新などに協力、全広連活動の告知と報告を行ったほか、加盟各地37広告協会の最新情報・事業活動を掲載し広報・PRに協力した。

⑥ 国際関係

3月21日～23日にタイ・パタヤで開催されたADFEST2024（アジア太平洋広告祭）に関し、全広連が行っている作品応募要項の日本語翻訳とWEBサイトへの掲出作業、参加ツアーの企画・実施を行ったほか、併催のYoung Lotus Workshop2024へ日本から参加する1チーム（2名）を派遣した。全広連主催事業であるPreADFEST2024（2月6日）並びにADFEST2024報告会（6月7日）にも協力した。

また、日本を代表して全広連が加盟しているアジア広告協会連盟（AFAA）の公式イベントで、隔年で台湾（台北）にて開催されているDigiAsiaについては、9月2日～5日のDisiAsia2024および総会に出席した。

6. 関係官公庁、関係団体との協力、連絡及び交流（定款第4条第6項）

(1) 関係官公庁等への要望活動〈広告課税問題への対応〉（法務政策委員会）

全広連をはじめとする広告・報道関係8団体は、広告活動に対する課税の動向をウオッチし続けているが、令和6年度も具体的な動きは出なかったことから、令和5年度と同様に広告課税反対活動は行わなかった。引き続き、状況に変化が生じた際には直ちに連携をとり速やかに対応できるよう、8団体それぞれが態勢を整えつつ情勢を静観し続けている。

(2) 関係団体との協力、連携（四委員会）

広告関係23団体と定期的に会合を開いて情報交換を行い、意思疎通及び交流を図った。また、例年全広連をはじめ広告関係28団体で共催している「広告界合同年賀会」が1月5日、帝国ホテルで開催され、約1,300名が参加した。

7. 情報発信（定款第4条第7項）

(1) 「東京広告協会報」の発行（広報委員会）

WEB東京広告協会報を、年間4回（1月号、4月号、7月号、10月号）、また、法政委員会WEB東京広告協会報を年間5回（2月号、5月号、7月号、10月号、12月号）発行した。会員及び一般に対する協会事業活動の報告及び周知に努めた。巻頭インタビュー「TAAサロン～あの人にきく」には以下の4氏をとりあげた。

- 1月号 北村 誠氏（東京広告協会理事、㈱ツムラ コーポレート・コミュニケーション室長）
- 4月号 戸辺久之氏（東京広告協会理事・広報委員会委員長、㈱朝日新聞社 執行役員メディア事業担当兼メディア事業本部長）
- 7月号 秋葉 航氏（東京広告協会理事・総務委員会委員、キリンホールディングス(株) マーケティング本部マーケティング部企画担当主幹）
- 10月号 向井育子氏（東京広告協会理事・総務委員会委員長、味の素(株) 食品事業本部マーケティングデザインセンター副センター長、コミュニケーションデザイン部長）



10月号

(2) ホームページ及びニュースリリースにより協会活動をPR（広報委員会）

WEBサイトの内容を随時更新し、講演会・セミナー等の開催告知や協会基本データの公開、協会報の掲載など、当協会の最新情報を会員にとどまらず広く一般に向け発信した。また、一般紙及び業界紙（誌）宛にニュースリリースを発信し、協会活動のPRに努めた。

8. 総会・理事会・監事会・委員会

(1) 総会

令和6年度の総会は、以下のとおり3回（定時総会1回、臨時総会2回）開催し、いずれの議案も委任出席者を含め満場異議なく承認した。

i) 第96回定時総会

日時 令和6年2月20日(火)午後4時～4時35分

場所 帝国ホテル3階「富士の間」

正会員総数577名、出席正会員数393名（議決権行使書面及び委任状による出席を含む）

監事出席2名、理事出席23名

議題第1号 令和5年度事業報告の件

第2号 令和5年度決算承認の件（第1号議案）

監査報告

第3号 理事及び監事選任の件（第2号議案）

第4号 令和6年度事業計画の件

第5号 令和6年度収支予算の件

* 第96回定時総会閉会后、引き続き以下を実施した。

・第43回「東京広告協会 白川 忍賞」贈賞

・記念講演 「そろそろ出ていかないとな」

講師 福澤克雄氏(株)TBSテレビコンテンツ制作局ドラマ制作部ディレクター)

・懇親パーティー（3階「富士の間」）

ii) 令和6年度第1回臨時総会

日時 令和6年6月27日(木)正午～午後0時5分

場所 帝国ホテル3階「鶴の間」

正会員総数579名、出席正会員数406名（議決権行使書面及び委任状による出席を含む）

監事出席1名、理事出席15名

第1号議案 理事5名選任の件

iii) 令和6年度第2回臨時総会

日時 令和6年9月26日(木)正午～午後0時5分

場所 コートヤード・マリオット銀座東武ホテル2階「桜」

正会員総数571名、出席正会員数411名（議決権行使書面及び委任状による出席を含む）

監事出席2名、理事出席23名

第1号議案 理事3名及び監事1名選任の件

(2) 理事会

令和6年度の理事会は以下のとおり定例理事会を5回開催し、いずれの議案も出席理事全員一致で異議なく承認された。

i) 第61回定例理事会

日時 令和6年1月31日(水)正午～午後1時50分

形式(場所) WEB会議システムによるオンライン(電通銀座ビル7階会議室)

理事総数28名、理事出席18名、監事出席2名

〈決議事項〉

- 第1号議案 令和5年度事業報告及び附属明細書承認の件
- 第2号議案 令和5年度決算書類承認の件
監査報告
- 第3号議案 令和6年度補正収支予算承認の件
- 第4号議案 理事及び監事選任候補者の件
- 第5号議案 第96回定時総会の招集及び付議議案の件
- 第6号議案 会員入退会の件
- 第7号議案 委員会委員の選任の件
- 第8号議案 任期満了に伴う全日本広告連盟理事候補者選出の件

〈報告事項〉

1. 職務執行状況の報告
2. 今後の総会・理事会・委員会開催日程

ii) 第62回定例理事会

日時 令和6年4月26日(金)正午～午後2時10分

場所 WEB会議システムによるオンライン(電通銀座ビル7階会議室)

理事総数28名、理事出席17名、監事出席2名

〈決議事項〉

- 第1号議案 理事選任候補者の件
- 第2号議案 令和6年度第1回臨時総会の招集と付議議案、
並びに書面による議決権行使実施の件
- 第3号議案 委員会委員の選任の件
- 第4号議案 会員入退会の件
- 第5号議案 全広連「事務局業務委託契約書」の件
- 第6号議案 2事業の廃止及び変更認定申請の件

〈報告事項〉

1. 職務執行状況の報告
2. 今後の総会・理事会・委員会開催日程

iii) 第63回定例理事会

日時 令和6年6月27日(木)午後0時5分～1時

場所 帝国ホテル3階「鶴の間」

理事総数28名、理事出席15名、監事出席1名

〈決議事項〉

- 第1号議案 常務理事選定の件

- 第2号議案 理事及び監事選任候補者の件
- 第3号議案 令和6年度第2回臨時総会の招集と付議議案、並びに書面による議決権行使実施の件
- 第4号議案 委員会委員の選任の件
- 第5号議案 会員入退会の件

〈報告事項〉

1. 職務執行状況の報告
2. 今後の総会・理事会・委員会開催日程

iv) 第64回定例理事会

日時 令和6年9月26日(木)午後0時5分～1時

場所 コートヤード・マリオット銀座東武ホテル2階「桜」

理事総数28名、理事出席21名、監事出席2名

〈決議事項〉

- 第1号議案 委員会委員の選任の件
- 第2号議案 会員入退会の件
- 第3号議案 令和6年度補正収支予算の件
- 第4号議案 事務所移転の件
- 第5号議案 第97回定時総会（令和7年）開催日時及び開催場所の件

〈依頼事項〉

1. 第44回「東京広告協会 白川 忍賞」候補者推薦のお願い

〈報告事項〉

1. 職務執行状況の報告
2. 今後の総会・理事会・委員会開催日程

v) 第65回定例理事会

日時 令和6年12月5日(木)午後1時～1時50分

場所 コートヤード・マリオット銀座東武ホテル3階「龍田」

理事総数28名、理事出席16名、監事出席2名

〈決議事項〉

- 第1号議案 委員会委員の選任の件
- 第2号議案 任期満了に伴う次期四委員会委員の選任の件
- 第3号議案 会員入退会の件
- 第4号議案 令和7年度事業計画書承認の件
- 第5号議案 令和7年度収支予算書等承認の件

〈依頼事項〉

1. 任期満了に伴う役員継続のお願い

〈報告事項〉

1. 職務執行状況の報告
2. 今後の総会・理事会・監事会・委員会開催日程

(3) 監事会

監事会は令和6年1月23日に監事2名の出席により電通銀座ビル会議室で開催し、令和5年度の計算書類、事業報告及びこれらの附属明細書並びに財産目録の監査が行われた。

(4) 委員会

令和6年度委員会は、以下のとおり開催した。

i) 総務委員会

第1回	令和6年1月26日(金)	午後1時～1時45分	(電通銀座ビル8階会議室)
第2回	〃 4月22日(月)	午後1時～2時	(〃)
第3回	〃 6月21日(金)	午後1時～1時50分	(〃)
第4回	〃 9月19日(木)	午後1時～2時10分	(〃)
第5回	〃 11月28日(木)	午後4時30分～6時	(〃)

ii) 業務委員会

第1回	令和6年1月15日(月)	午後1時～午後1時50分	(電通銀座ビル8階会議室)
第2回	〃 4月17日(水)	午後1時～午後2時	(〃)
第3回	〃 6月19日(水)	午後1時～午後1時40分	(〃)
第4回	〃 9月14日(木)	午後1時～午後1時50分	(〃)
第5回	〃 11月14日(木)	午後4時30分～5時30分	(〃)

iii) 広報委員会

第1回	令和6年1月12日(金)	午後1時～午後2時	(電通銀座ビル8階会議室)
第2回	〃 4月8日(月)	午後1時～午後1時45分	(〃)
第3回	〃 6月13日(木)	午後1時～午後1時45分	(〃)
第4回	〃 9月13日(金)	午後1時～午後1時45分	(〃)
第5回	〃 11月26日(火)	午後4時30分～5時40分	(〃)

iv) 法務政策委員会

第1回	令和6年1月16日(金)	午後1時～午後2時30分	(電通銀座ビル8階会議室)
第2回	〃 4月10日(水)	午後1時～午後2時30分	(〃)
第3回	〃 6月18日(火)	午後1時～午後2時30分	(〃)
第4回	〃 9月10日(火)	午後1時～午後2時30分	(〃)
第5回	〃 11月19日(火)	午後4時30分～午後6時	(〃)

その他委員会活動

・法務政策委員会勉強会の実施

委員が様々な領域の知識を深め、共有し、研鑽を積むことを目的とした勉強会を、「ウェルビーイング」をテーマに講師を招き定例の委員会内で5回実施した。

■第1回

日 時 令和6年1月16日(水) 午後1時～

場 所 電通銀座ビル8階会議室

テーマ 「Well-beingに関する社会の潮流」 ウェルビーイングとは何か？

講 師 松尾 竜聖 氏 (EY Japan(株) ストラテジー・アンド・コンサルティング シニアマネージャー/Japan Well-being Initiative リーダー)
藤井 統吾 氏 (株電通 フューチャークリエイティブリード室 /日本版 Well-being Initiative 事務局)

■第2回

日 時 令和6年4月10日(水) 午後1時～

場 所 電通銀座ビル8階会議室

テーマ 「Well-beingに関する広告コミュニケーション事例 (環境編)」

講 師 藤井 統吾 氏 (株電通 フューチャークリエイティブリード室 /日本版 Well-being Initiative 事務局)
松尾 竜聖 氏 (EY Japan(株) ストラテジー・アンド・コンサルティング シニアマネージャー/Japan Well-being Initiative リーダー)

■第3回

日 時 令和6年6月18日(火) 午後1時～

場 所 電通銀座ビル8階会議室

テーマ 「Well-beingに関する広告コミュニケーション事例 (社会編)」

講 師 藤井 統吾 氏 (株電通 フューチャークリエイティブリード室 /日本版 Well-being Initiative 事務局)
松尾 竜聖 氏 (EY Japan(株) ストラテジー・アンド・コンサルティング シニアマネージャー/Japan Well-being Initiative リーダー)

■第4回

日 時 令和6年9月10日(火) 午後1時～

場 所 電通銀座ビル8階会議室

テーマ 「Well-beingに関する社会の潮流」 企業への影響

講 師 藤井 統吾 氏 (株電通 フューチャークリエイティブリード室 /日本版 Well-being Initiative 事務局)
松尾 竜聖 氏 (EY Japan(株) ストラテジー・アンド・コンサルティング シニアマネージャー/Japan Well-being Initiative リーダー)

■第5回

日 時 令和6年11月19日(火) 午後4時30分～

場 所 電通銀座ビル8階会議室

テーマ 「勉強会の振り返りと最新のウェルビーイングの動き」

講 師 松尾 竜聖 氏 (EY Japan(株) ストラテジー・アンド・コンサルティング シニアマネージャー/Japan Well-being Initiative リーダー)

・ 法務政策委員会WEB東京広告協会報を発行

WEB東京広告協会報内で、法務政策委員会の情報に特化した法務政策委員会WEB東京広告協会報を年5回（2月号、5月号、7月号、10月号、12月号）発行するとともに、協会WEBサイトにも公開した。

10月号



v) 第44回「東京広告協会 白川 忍賞」選考委員会

令和6年12月5日(金)正午～午後0時55分

(コートヤード・マリオット銀座東武ホテル2階「桜」)

II. 会員・組織状況

令和6年度会員状況

正会員（通常会員及び特別会員） … 569名
賛助会員 …………… 34名

会員(社)数	令和6年度		前年度末比
	入会	退会	
通常会員 557名	1名 (1社)	10名 (6社)	△ 9名 (△ 5社)
特別会員 12名	0名 (0社)	0名 (0社)	± 0名 (± 0社)
正会員 569名 (299社)	1名 (1社)	10名 (6社)	△ 9名 (△ 5社)
<small>・賛助会員のみ</small> 賛助会員 0名 (0社)	0名 (0社)	0名 (0社)	± 0名 (± 0社)
<small>・正会員会員社を兼ねる賛助会員</small> 34名 (13社)	0名 (0社)	0名 (0社)	

■ 賛助会員 (13社、順不同)

株式会社 電通	株式会社 読売新聞東京本社
株式会社 博報堂	株式会社 日本経済新聞社
株式会社 朝日新聞社 (東京本社)	株式会社 産業経済新聞東京本社
株式会社 朝日広告社	株式会社 ADKホールディングス
株式会社 博報堂DYメディアパートナーズ	株式会社 大広
株式会社 東急エージェンシー	TOPPAN 株式会社
株式会社 毎日新聞社 (東京本社)	

令和6年度 役員一覧（敬称略・順不同）

※令和6年12月31日現在

理事長	大平 明	大正製薬(株) 特別顧問
副理事長	石井 直	(株)電通 相談役
専務理事	田中 洋志	(公社)東京広告協会
常務理事	大矢 憲昭	(公社)東京広告協会
理事	向井 育子	味の素(株) 食品事業本部マーケティングデザインセンター副センター長コミュニケーションデザイン部長
	秋葉 航	キリンホールディングス(株) マーケティング部企画担当主幹兼宣伝担当メディアグループ統括
	鈴木あき子	サントリーホールディングス(株) 執行役員コミュニケーションデザイン本部長 宣伝部長
	長江 紀和	資生堂ジャパン(株) マーケティングソリューション部長
	岩井 信幸	第一三共ヘルスケア(株) 取締役執行役員ブランド推進本部長
	相原 大輔	大正製薬(株) マーケティング本部メディア推進部副部長
	北村 誠	(株)ツムラ コーポレート・コミュニケーション室長
	深尾祐紀子	パナソニックオペレーショナルエクセレンス(株) コーポレート・コミュニケーションセンター所長
	阿部 敬人	三菱電機(株) 執行役員宣伝部長
	戸辺 久之	(株)朝日新聞社 執行役員メディア事業担当兼メディア事業本部長
	平地 修	(株)毎日新聞社 執行役員営業担当営業総本部長
	安部 順一	(株)読売新聞東京本社 専務取締役ビジネス担当・イノベーション本部担当
	内山 清行	(株)日本経済新聞社 常務取締役メディアビジネス統括
	佐々木美恵	(株)産業経済新聞社 東京本社 メディアビジネス局長
	小林 秀章	(株)中日新聞社 東京本社 メディアビジネス局長
	林 正人	(株)小学館 常務取締役
	橋本 昇	(株)テレビ朝日 取締役セールスプロモーション局長(担当兼任)
	小池 清	(株)ニッポン放送 常務取締役
	吉田 晃	(株)電通 執行役員
	多田 英孝	(株)博報堂DYホールディングス 常務執行役員
	福地 献一	(株)朝日広告社 代表取締役社長執行役員
	福山 秀夫	(株)ADKマーケティング・ソリューションズ 執行役員
	久保田和昌	NO WALL 代表コミュニケーションテラー
	齋藤 昌典	TOPPAN(株) 代表取締役社長
監事	伊藤 健二	(株)TBSテレビ 営業局長
	大石 尚	(株)弘亜社 メディア事業本部副本部長

令和6年度 委員会委員一覧（敬称略・順不同）

※令和6年12月31日現在

総務委員会

委員長	向井育子	味の素(株)
副委員長	高嶺裕	(株)電通コーポレートワン
委員	秋葉航	キリンホールディングス(株)
	田中靖人	第一三共ヘルスケア(株)
	清水恒雄	(株)毎日新聞社
	酒匂淳一	(株)読売新聞東京本社
	岡本学	(株)産業経済新聞東京本社
	山本晶洋	(株)中国新聞社東京支社
	江頭雄三	(株)テレビ朝日
	藪田恭子	日本テレビ放送網(株)
	上島剛之	(株)ニッポン放送
	河合和彦	(株)博報堂DYホールディングス

広報委員会

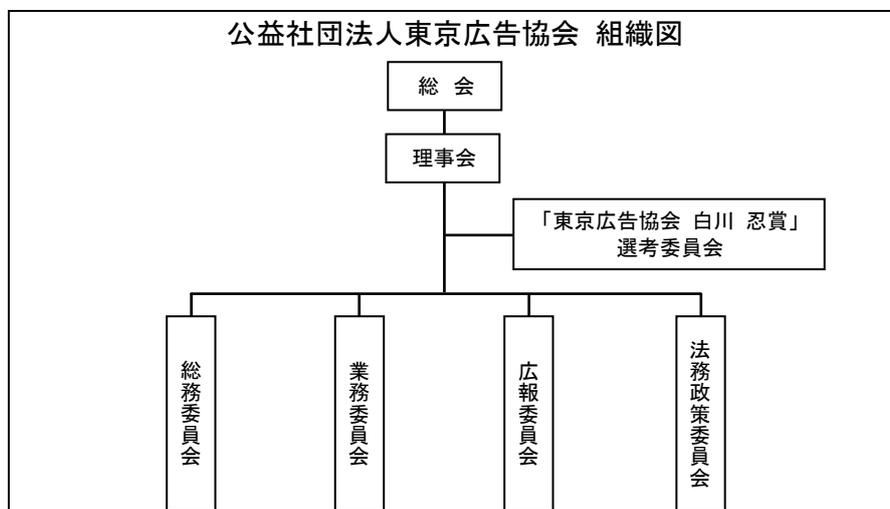
委員長	戸辺久之	(株)朝日新聞社
副委員長	長江紀和	資生堂ジャパン(株)
委員	長岡和歌子	(株)毎日新聞社東京本社
	岡本秀一	(株)神戸新聞社東京支社
	林啓介	(株)西日本新聞社東京支社
	鈴木亨	(株)河北新報社東京支社
	齋藤大順	(株)スポーツニッポン新聞社
	澤井研志	(株)TBSテレビ
	河南周作	(株)電通コーポレートワン
	三矢正浩	(株)博報堂
	後藤尚平	(株)ADKホールディングス
	青島あや	(株)大広
	草薙雄太	(株)読売エージェンシー
	泉亜紀子	(株)東急エージェンシー

業務委員会

委員長	吉田晃	(株)電通
副委員長	熊谷好真	(株)中日新聞社東京本社
委員	二ノ宮治之	サントリーホールディングス(株)
	宮城英子	(株)ツムラ
	堀口浩昭	(株)朝日新聞東京本社
	本田宗徳	(株)日本経済新聞社
	堤智久	(株)北海道新聞社
	大庭竹修	(株)テレビ東京
	西島淳一	読売テレビ放送(株)
	山本洋平	(株)フジテレビジョン
	河野信濃	(株)ニッポン放送
	宮川尚子	(株)博報堂
	田中智顕	(株)朝日広告社
	石原亮浩	(株)日本広告社

法務政策委員会

委員長	桑畑一浩	三菱電機(株)
副委員長	柳原康成	(株)博報堂DYホールディングス
委員	平池綾子	資生堂ジャパン(株)
	多胡有人	(株)朝日新聞社
	梅木達也	(株)読売新聞東京本社
	岡村博史	(株)日本経済新聞社
	富田美緒	(株)講談社
	窪内秀典	(株)テレビ朝日
	乗本乃輔	(株)ADKホールディングス
	寺林憲宏	(株)大広
	伊貝幸大	(株)電通コーポレートワン
	石黒博達	(株)東急エージェンシー
	佐藤建	(公財)広告審査協会
	井戸和明	(一社)日本民間放送連盟
	木村有宏	(公社)日本広告審査機構
	柳澤伸司	LINEヤフー(株)



Ⅲ. 業務執行体制等

令和6年度は、「内部統制システム整備に関する基本方針」に基づき、法人業務の適正を確保するため「公益通報者保護規程」の運用状況について確認を行った。

内部統制システム整備に関する基本方針

1 理事・使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制(一般法人法90条4項5号、同法施行規則14条4号)

- (1) コンプライアンス体制の基礎として、倫理規程、公益通報者保護規程等の規程を定め、職員相互間の適切な監督体制を創設する。
- (2) 理事が他の理事の法令・定款違反行為を発見した場合は、直ちに監事に報告するなどガバナンス体制を強化する。
- (3) 職員の法令・定款違反行為については、就業規則に従い処分を決定する。
- (4) 監事は、監事監査規程に基づき、理事会への出席、業務執行状況の調査などを通じ、理事の職務執行の監査を行う。

2 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制(一般法人法施行規則14条1号)

- (1) 理事は、社員総会、理事会その他重要な会議の議事録を、法令及び関係規程に従い作成し、適切に保存・管理する。
- (2) 理事長及び業務執行理事は、法令に従い自己の職務の執行状況を理事会に報告する。
- (3) 理事は、文書管理規程に従い、法人の事業運営及び業務執行に関わる重要な情報、決定事項、内部規程・規則等は適切に保存し、管理する。
- (4) 理事及び監事は、いつでもこれらの情報を閲覧又は謄写することができる。

3 損失の危険の管理に関する規程その他の体制(一般法人法施行規則14条2号)

- (1) リスク管理体制の基礎として、リスク管理規程を定め、個々のリスクについての管理責任者を決定し、同規程に従ったリスク管理体制を構築する。
- (2) 不測の事態が発生した場合には、危機管理を所掌する組織として、理事長を本部長とする対策室を設置し、損害の拡大を防止しこれを最小限に止める体制を整える。

4 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制(一般法人法施行規則14条3号)

- (1) 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制の基礎として、定例理事会を原則年5回開催するほか、必要に応じて臨時理事会を開催する。
- (2) 理事会の決定に基づく業務執行については、諸規程において、それぞれの責任者及びその権限、執行手続について定める。
- (3) 理事は、必要な資源の配分の決定又は見直しを行い、効率的な運営を確保する。

5 監事の職務を補助すべき使用人に関する体制、当該使用人の理事からの独立性に関する事項及び監事の当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項(一般法人法施行規則14条5号、6号、7号)

- (1) 監事はその職務を補助すべき使用人を置くことを求めたときは、当法人は職員から、監事補助者を任命するものとする。
- (2) 当該職員は、職務執行に当たっては監事の指揮命令を受け、理事の指揮命令を受けない。
- (3) 当該職員の人事評価(昇格降格・昇給の有無及び程度を含む。)・異動・処分(以下「処分等」という。)については当法人の監事の事前同意を得た上で、機関決定し、理事からの独立性を確保する。
- (4) 監事補助者は、業務の執行にかかる役職を兼務しないこととする。

6 監事の職務の執行について生ずる費用の前払又は償還の手続その他の当該職務の執行について生ずる費用又は債務の処理に係る方針に関する事項(一般法人法施行規則14条10号)

- (1) 監事の職務の執行について生ずる費用について、前払又は償還を求められた際には、必要な見積書又は証憑の提示を求め、会計処理規程に別に定める手続にしたがって処理することとする。その他の監事の職務の執行について生ずる費用又は債務の処理についても、これに準じることとする。

7 理事及び使用人が監事に報告するための体制その他の監事への報告に関する体制、当該報告をした者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保するための体制及び監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制(一般法人法施行規則14条8号、9号、11号)

- (1) 理事及び使用人は当法人の業務又は業績に影響を与える重要な事項について監事にその都度報告する。前記にかかわらず、監事は、いつでも必要に応じて、理事及び使用人に対して報告を求めることができる。
- (2) 理事は、公益通報者保護規程を定め、その適切な運用を維持することにより、法令違反その他コンプライアンス上の問題について、監事への適切な報告体制を確保する。
- (3) 監事に報告した者の処分等については監事の事前同意を得た上で、機関決定することとし、また、監事から、当該報告者の処分等についてその事後に異議が申し述べられたときは、処分等を撤回又は訂正することとして、当該報告者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保する。
- (4) 監事は、必要に応じて、理事会その他の重要な会議に出席し、当法人の業務執行に関する報告を受けることができる。
- (5) 監査を実効的に行うために、理事長との間で適宜に意見交換を行う。

平成26年12月9日制定 第15回定例理事会決議
平成27年12月9日一部改正 第20回定例理事会決議

附属明細書

重要な事項はすべて事業報告に記載した。